

古都鎌倉 十三佛霊場巡拝

13の諸尊を祀る寺院からなる霊場を巡礼

仏教では「輪廻転生」といい、人は「六道」と呼ばれる6つの世界を、生まれ変わりながら何度も行き来する」という死生観があり、生前の行いによって6つの世界のどこに生まれ変わるか13人の王に裁かれるとされています。

「十三仏信仰」とは、十三仏への参拝や法要を行い、亡くなった方の冥福を祈ることで(追善供養)、亡くなった方、そして自分自身もより良い世界に生まれ変わることができるという信仰です。室町時代に日本で確立したとされており、鎌倉では右記の寺院が札所として指定されています。



公式サイトでは、巡拝にあたっての最新情報、各札所の詳細、モデルコース、オリジナル御朱印帳などの授与品が紹介されています。また、僧侶の方と鎌倉十三仏を巡るコースも定期開催されていますので、ぜひ参加してみてくださいね。

一	番札所 明王院	不動明王	裁判官 秦広王
二	番札所 浄妙寺	釈迦如来	裁判官 初江王
三	番札所 本覚寺	文殊菩薩	裁判官 宋帝王
四	番札所 寿福寺	普賢菩薩	裁判官 五官王
五	番札所 円応寺	地藏菩薩	裁判官 閻魔王
六	番札所 浄智寺	弥勒菩薩	裁判官 變成王
七	番札所 海蔵寺	薬師如来	裁判官 太山王
八	番札所 報国寺	観世音菩薩	裁判官 平等王
九	番札所 浄光明寺	勢至菩薩	裁判官 都市王
十	番札所 来迎寺	阿弥陀如来	裁判官 五道転輪王
十一	番札所 覚園寺	阿閼如来	裁判官 蓮上王
十二	番札所 極楽寺	大日如来	裁判官 抜苦王
十三	番札所 成就院	虚空蔵菩薩	裁判官 慈恩王



◆ こちらもチェック

鎌倉の伝統工芸「鎌倉彫」と印章文化の融合
鎌倉彫の御朱印製作事業

2020年、3年の歳月を経て「鎌倉彫の御朱印」が完成しました。「鎌倉彫」とは、鎌倉で800年受け継がれる伝統工芸で、彫り・漆・木の温もりの見事な調和が特徴です。

こちらの事業は、「鎌倉らしい御朱印めぐり」を展開したい」という鎌倉彫職人と印章彫刻職人の想いからスタートし、「鎌倉市商工業元気アップ事業」にも認定されています。

今回は、鶴岡八幡宮、鎌倉十三佛霊場の寺院に奉納する御朱印が製作され、それぞれ紫陽花や竹、梅など各社寺のイメージや由緒をもとに彫られているそうです。

鎌倉ならではの御朱印を拝受できる日が待ち遠しいですね。

